MINOURA 自転車整備ワークスタンド **RS-5000** 取扱説明書

(ver.1.1 2014/5)

注意していただきたいこと

● RS-5000 は軽量なアルミ製折りたたみ式整備スタンドで、通常の２輪スポーツ自転車用に設計されています。ホイールベースの長いタンデム車やリカンベント、車重の重い電動アシスト車やダウンヒルバイクなどには不向きです。

●左右の脚はクランプを中心にして正しく左右均等に開いてください。
脚をいっぱいに開いているのに支柱が異常に傾いていたりクランプが横を向いているのは、脚を開く方向を間違えている（片側の脚を手前にではなく奥の方に開いてしまっている）ためです。
いったん両脚ともいっぱいに閉じてから、もう一度向きに気をつけて開き直してください。
脚はスライドがストッパーに当たるまでいっぱいに開いた位置でのみ使用してください。

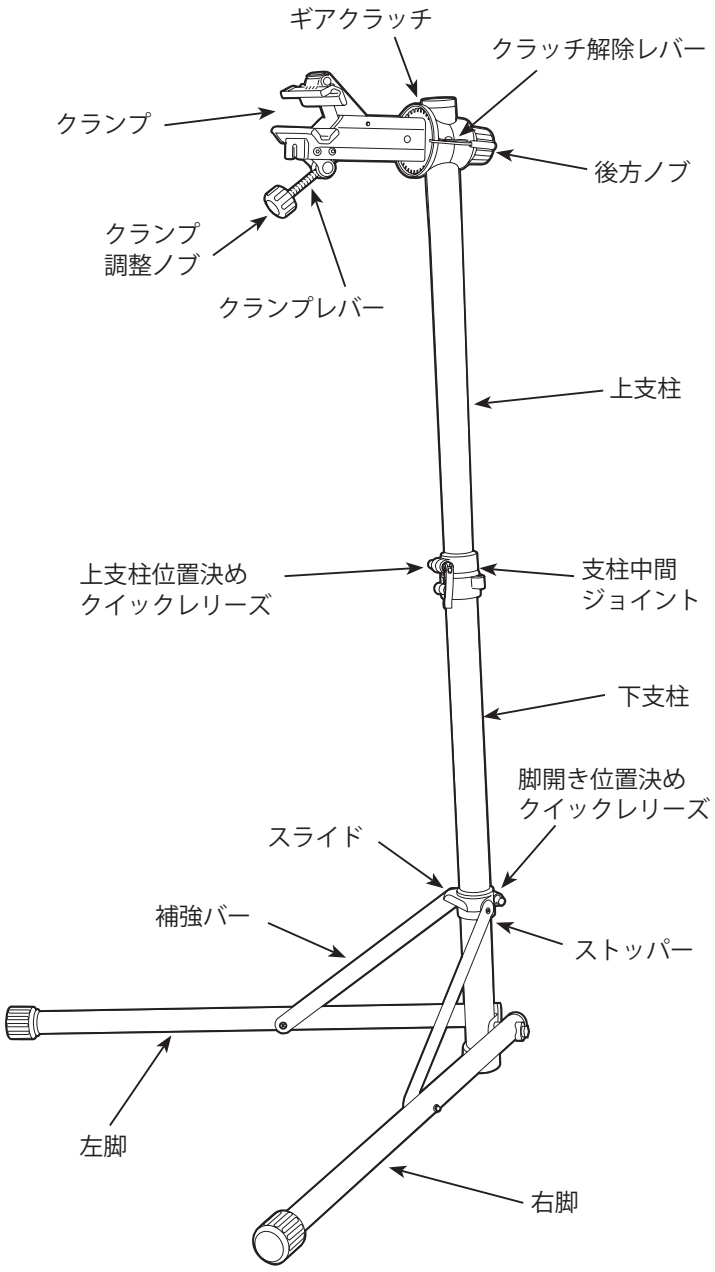
● RS-5000 は必ず水平で平坦な場所で使用してください。特に横方向の傾斜には注意してください。逆Ｖ字型の脚形状のため、傾斜地では安定を確保しにくくなり転倒してしまう恐れがあります。

●クランプは必ず固定側が下側になる向きで使用してください。可動側を下にすると不意にクランプが緩んで自転車が落下してくる恐れがあります。

●クランプレバーを上下させることでクランプの開閉を行ないます。
クランプを閉じて自転車フレームを固定する際には、レバーの上下操作だけで行なわないでください。予想外に強い力が加わるため、薄肉アルミやカーボン製のフレームを潰してしまうことがあります。
まずクランプレバーをいっぱいに引き上げてから、先端のクランプ調整ノブを右に回してクランプを徐々に閉じていき固定するようにしてください。

●クランプは作業しやすい位置に自転車を保持するため 360 度回転できるようになっています。自転車を載せたまま回転させる際は、必ず手で自転車を支えながら行なってください。また自転車を天地さかさまにしないでください。不意にバランスを崩して落下してくる恐れがあります。

各部の名称



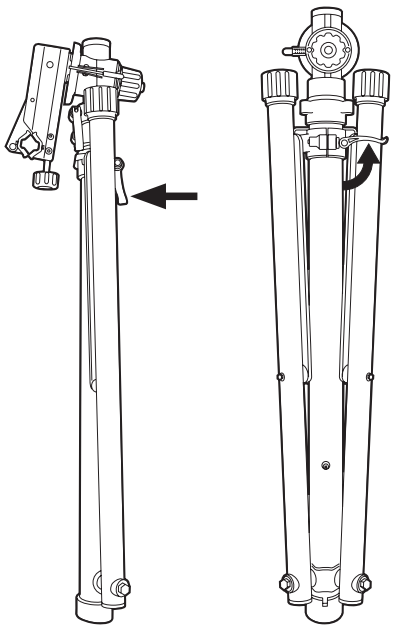
セットアップのしかた

必要な工具：　ありません

1

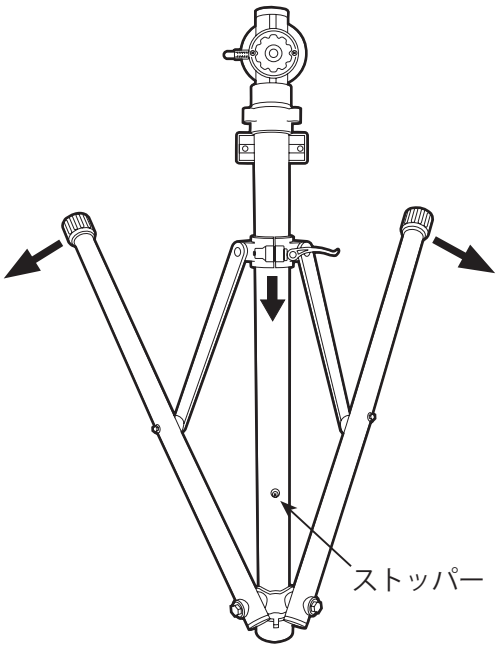
脚開き位置決めクイックレリーズを緩め、スライドを引き下げて脚を開いていきます。

このときクランプを正面に向けながら脚を左右均等に開くようにしてください。
脚を互い違いに引っ張るようにして開くと、まともに立たなくなってしまいます。
そのときはもう一度脚を完全に閉じてから開き直してください。



⚠

脚を開いたとき、支柱が異常に深い角度で傾いていたりクランプが正面ではなく横を向いてしまっている場合は、脚を開く方向を間違えています。
脚は両方とも同一方向に引かれなければならないのですが、一方の脚が引くのではなく押されて反対側に行ってしまっているのを気付かずに開くとそうなります。
もう一度脚をすぼめて閉じてから、再度開き直してください。
クイックのレバーやナットが邪魔をして脚を手前に引けない場合は、脚をやや横に引っ張りながら障害物を乗り越えさせてください。

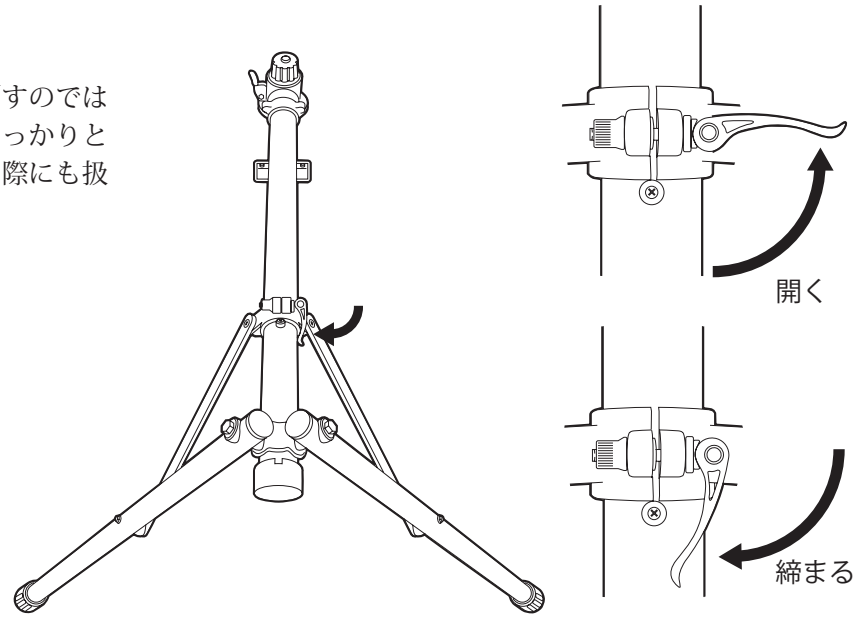


2

スライドがストッパーに当たるまで引き下げたら、クイックを締め込んで固定します。

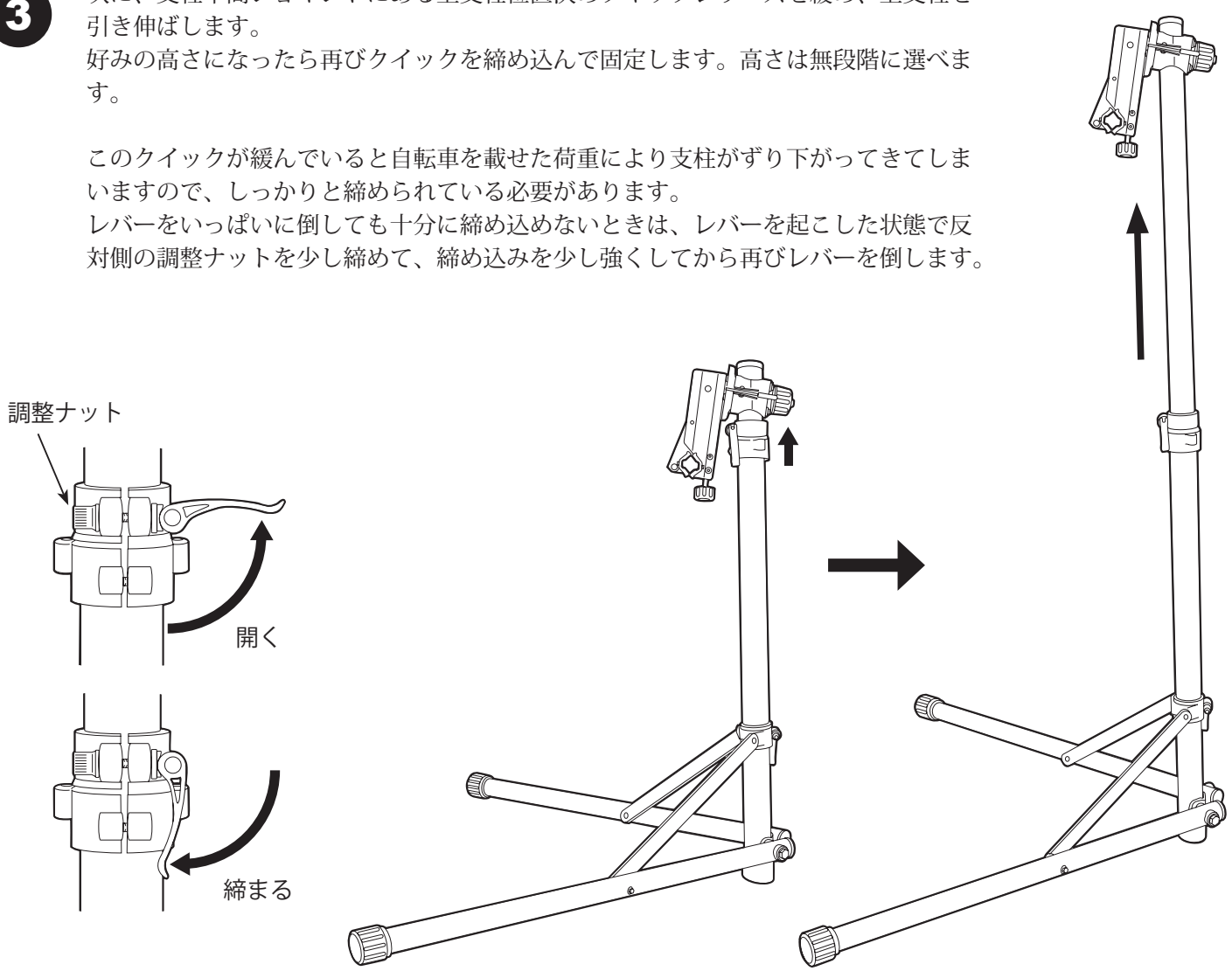
ストッパーに当たらないままの状態では支柱が前傾しすぎて自転車を搭載した際に不安定になる恐れがありますので、必ずストッパーに当たるまでを意識してください。

またクイックのレバーは支柱側に倒すのではなく、真下に向けて倒すと、よりしっかりと固定できるようになり、また緩める際にも扱いやすくなります。



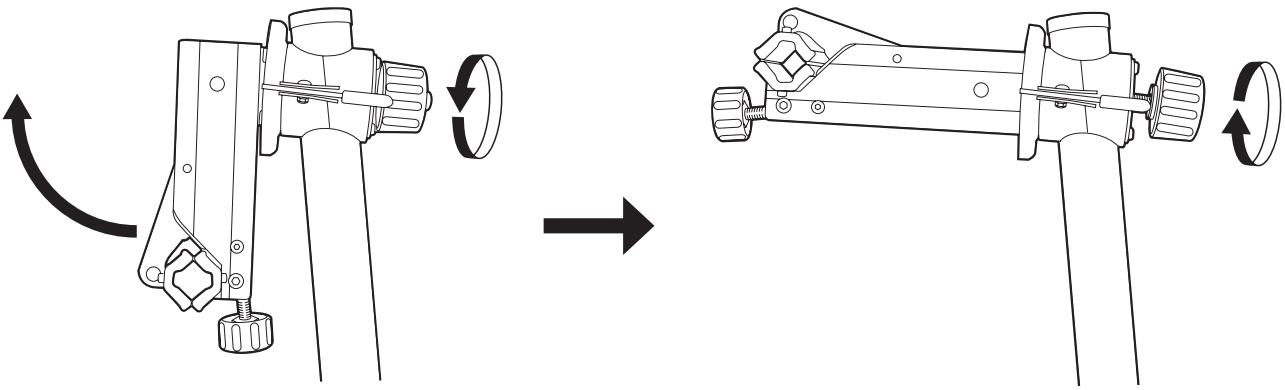
3 次に、支柱中間ジョイントにある上支柱位置決めクイックレリーズを緩め、上支柱を引き伸ばします。
好みの高さになったら再びクイックを締め込んで固定します。高さは無段階に選べます。

このクイックが緩んでいると自転車を載せた荷重により支柱がずり下がってきてしまいますので、しっかりと締められている必要があります。
レバーをいっぱいに倒しても十分に締め込めないときは、レバーを起こした状態で反対側の調整ナットを少し締めて、締め込みを少し強くしてから再びレバーを倒します。



4 続いて、折りたたまれているクランプを展開します。
まず後方ノブがガタつくまでいっぱいに緩め、クランプを前方に引っ張りながら起こします。
四角断面のクランプパイプは台座に対し 1 方向にだけ差し込めるようになっています。その他の 3 方向では位置決め爪が引っかかってしまい差し込めないようにできています。
クランプパイプの根本にある切り欠きに台座金具の爪部が入るようにクランプ全体を回して位置決めし、クラッチ側に押し込みます。それから後方ノブを締め込んで保持します。

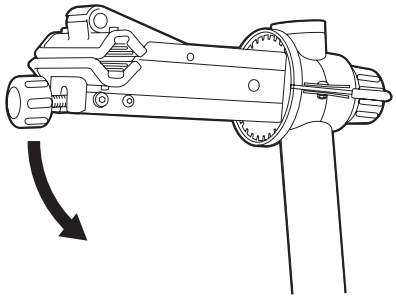
このときノブを完全に締め込んでしまうとクランプを回せなくなってしまうので、クランプががたつかない程度に少しだけ緩めた状態に調整するのがコツです。



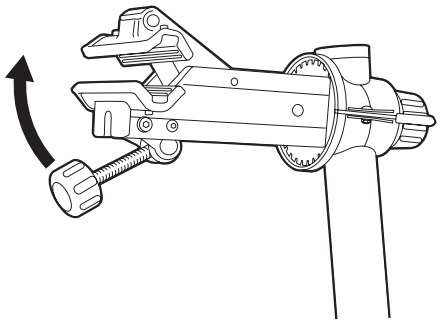
クランプのしかた

最大荷重は 25kgs まで

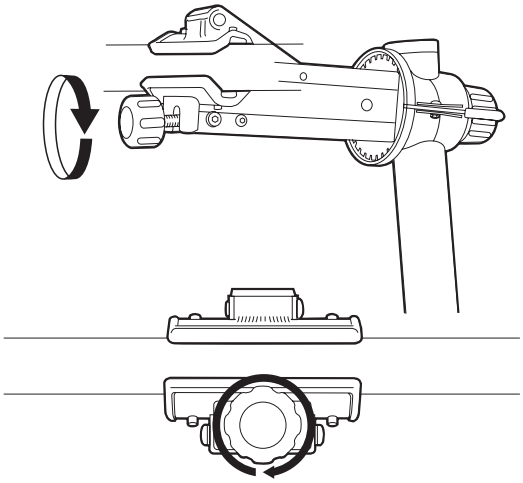
1 まずクランプレバーを引き下げて
クランプを開きます。



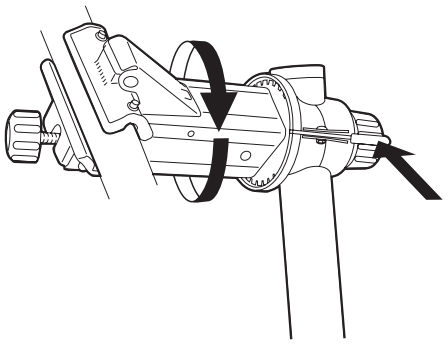
2 クランプでトップチューブかシートポストを挟み、クランプレバーを引き上げてクランプを閉じます。
途中で引っかかってしまう場合は、レバーが完全に引き上げられるようになるまでノブを左回りに回してクランプを開きます。



3 クランプ調整ノブを右回りに回してクランプを締め込み、その力で自転車を強く保持します。



4 クランプを回転させるには、自転車を手で支えながら解除レバーを押し込みクラッチをフリーにしてから行ないます。
希望の角度になったらレバーを離し、自転車を軽く揺すってギアとレバーとが完全に噛み込むようにします。



保証期間について

RS-5000 を最初に新品状態で正規販売店よりご購入された方に限り、弊社は弊社に瑕疵のある不具合に対しご購入後**1 年間**の無償修理や部品交換のサービスを提供します。
理由のいかんを問わず、中古状態で入手された方、オークションなど正規販売ルート以外の方法で入手された方は、弊社側の製造上の手落ちによる不具合に起因する問題以外は一切の保証を受けられません。詳しくは同梱の「**品質保証規程について**」カードをお読みください。また最新情報については弊社ウェブサイトをご参照ください。

お問い合わせ先

ご質問・ご相談は、まずお買い求めになった販売店にお願いいたします。

＜販売元＞

株式会社 深谷産業

〒 462-0062　愛知県名古屋市北区新沼町 150
Phone (052) 909-6201 / Fax (052) 909-6212
www.fukaya-sangyo.co.jp

＜製造元＞

株式会社 箕浦

〒 503-2305　岐阜県安八郡神戸町神戸 1197-1
Phone (0584) 27-3131 / Fax (0584) 27-7505
minoura@minoura.jp（営業）
infodesk@minoura.jp（カスタマーサービス）
www.minoura.jp

日本製